

大阪市立大学生生活協同組合

第62回 通常総代会 議案書

2021年5月27日（木） 17時30分より

（受付 17時00分より）

大阪市立大学 杉本キャンパス 旧教養地区北食堂

この議案書は、総代会当日ご持参ください。

議案書目次

第一号議案	2020年度事業報告書・決算関係書類承認の件	—	1
	2020年度事業報告書	—	2
	事業報告書の附属明細書	—	12
	2020年度決算関係書類	—	13
	損失金処理案	—	15
	決算関係書類の附属明細書	—	19
	2020年度監査報告	—	27
	補足資料 2020年度事業・決算報告	—	29
第二号議案	2021年度事業計画及び予算決定の件	—	35
	2021年度活動方針（案）	—	35
	2021年度予算・事業計画（案）	—	38
第三号議案	大阪府立大学生生活協同組合との合併にむけての 検討開始承認の件	—	41
第四号議案	定款の一部改定の件	—	45
第五号議案	役員報酬決定の件	—	46
	2021年度役員選挙の件	—	47

第一号議案

2020年度事業報告書・決算関係書類承認の件

2020年度事業報告書・決算関係書類

2020年度事業報告書および決算関係書類は次ページ以降をご確認ください。

◎ この議案について承認・議決された事項につき、官庁などへの届出等については、本総代会の決議の趣旨に反しない範囲で字句の修正等を新理事会に一任願います。

2020年度事業報告書

2020年3月1日から2021年2月28日まで

作成 2021年4月1日

大阪市住吉区杉本三丁目3番138号

備付 2021年4月10日

大阪市立大学生生活協同組合

理事長 小林 哲

I 組合の事業活動の概況に関する事項

1 事業年度の末日における重要な事業活動の内容

事業種目		主な事業品目等
供給及び 利用事業	物品供給	書籍、文具、教育機器、衣料品、電気製品、家具、その他組合員の日常生活に必要な物資を供給する事業
	サービス提供	組合員に食事を提供する事業 国内・海外旅行等の旅行業務を取り扱う事業 マンション、下宿の斡旋および管理する事業 その他日常生活に必要なサービスを提供する事業
その他		組合員のための生命共済、火災共済の業務受託事業、就職支援事業

2 事業の経過及びその成果並びに対処すべき重要な課題

1 事業の経過及びその成果

(1) 事業方針

「組合員の利用環境を整え、利用したい生協を創ります」「大学や組合員の変化にしっかり対応します」を基調方針に掲げました。コロナ禍の影響で大学生活の形をも変えてしまいましたが、この変化にもしっかり対応していくことができるように事業を進めました。

(2) 経済および事業環境

2022年4月に大阪市立大学と大阪府立大学が合併し、大阪公立大学（仮称）が誕生します。この件に起因して、事業環境にはまだ大きな影響を及ぼしていません。

(3) 事業の状況

コロナ禍により大学への学生入構禁止措置などの影響により、食堂事業や食品・パン・弁当・飲料などのフードコンビニ事業の利用がほぼなくなりました。また、往来禁止による旅行事業の激減も経営に大きく影響しています。一方、公費利用は遠隔授業用機器導入などで大きく伸張しました。

また、「生協電子マネー」の導入（2020年10月より）や、新入生の生協加入手続きのWeb化、物品購入ECサイトの導入などを積極的に進め、新しい大学生活の形にフィットした事業形態の準備を進めました。

(4) 業績

1) 組合員数および出資金

当期末の組合員数は11,086人です。当期末の出資金は2億6,956万円です。

2) 供給事業

総供給高は8億8,996万円で、昨年度から26.6%の減少、予算比で△24.7%の未達成でした。

3) その他の事業

各種収入の合計は1,955万円で、昨年度より12.3%減少、予算比では△16.9%の未達成でした。

4) 事業経費

人件費は1億4,958万円で昨年度より3,618万円減少、物件費は8,533万円で昨年度より1,701万円減少しました。

5) 事業外損益

収益は1,212万円、費用は92万円でした。

6) 特別損益

特別利益は雇用調整助成金などの助成金収入や10年超院生組合員を含む未返還出資金の整理による計上分です。特別損失は固定資産の除却損やコロナ禍による早期退職制度利用による割増退職金などです。

7) 当期剰余金

法人税など58万円を支払ったあと、3,001万1千円の赤字となり、昨年度より約4,130万円悪化しました。

2 対処すべき重要な課題 事業の展望と課題

コロナ禍による大学内環境の大きな変化により、経営上甚大な影響がありました。損失処理案によると、約5,389万円の繰越欠損金となる予定です。

今後、この累積欠損を早期に解消すべく、2020年11月理事会にて「市大生協 経営再建計画」を策定しました。

「市大生協 経営再建計画」

1. 供給高の1%の経常剰余が残る事業構造を作る
 - ・まず1,000万円剰余が残る組織に
2. この構造を作るために、筋肉質な体制に転換する
 - ・人件費投入の最適化 労働分配率60%以下に（19年度67.3%）
 - ・本当に必要なところにリソースを投入し、剰余を残す
3. 「食」「学び」「住まい」を重点領域とする
 - ・利用してもらえる「食」の店舗とは何か、必死で考える
 - ・「遠隔での学び」をチャンスと捉え、新しく提案する
 - ・「住まい」事業を市大生協の事業と再定義し、再挑戦する

コロナ禍で事業形態のスタンダードが変わっていく中、重点領域を再定義し、そこに限られたリソースを投入する事で効率的にかつ効果的に事業運営が出来るようにします。

また、2022年4月に予定される大阪公立大学（仮称）設立に合わせ、大阪府立大学生生活協同組合との合併についての検討が必要です。

本年度、大阪府立大学生協と「大学生協組織の将来についての検討委員会」を立ち上げ、検討を重ねました。その結果、「合併趣意書」を策定し、両生協理事会でご確認頂きました。

第62回通常総代会にて議案を用意し、内容をご確認頂きますが、監督官庁の大阪府とも調整し、準備を進めて参ります。

新大学設立またはその準備に合わせ、さまざまなご要望が大学生協に寄せられるのではないかと考えています。新しい大学と大学生協関係性を確立できるよう、準備を進めます。

(1) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

単位：円

項目	2017年度	2018年度	2019年度	本年度
組合員数	12,788	12,042	11,760	11,086
出資金額	293,388,800	283,969,600	280,314,400	269,563,200
供給高	1,202,057,768	1,177,485,716	1,213,902,231	889,965,769
その他事業収入	22,588,445	22,818,037	22,302,191	19,551,567
経常剰余金	△ 9,634,980	△ 19,487,021	3,388,327	△ 51,970,102
総資産	515,811,190	486,043,873	485,759,020	456,698,384
純資産	264,737,380	248,801,163	256,434,799	215,672,782

(2) 供給事業の状況表

1) 部門別・業態別供給高の状況

単位：円

項目	2017年度	2018年度	2019年度	本年度
[部門別供給高]				
物品	489,561,529	463,527,932	477,922,055	461,402,460
書籍	227,849,191	209,778,808	231,823,503	189,619,118
食堂	200,527,028	202,731,663	212,520,611	85,162,761
旅行サービス	254,536,294	279,104,683	269,433,041	131,332,386
就職支援	28,760,828	21,526,452	21,379,170	22,323,687
自動販売機	482,367	471,580	476,784	-
その他	340,531	344,598	347,067	125,357
合計	1,202,057,768	1,177,485,716	1,213,902,231	889,965,769
[業態別供給高]				
店舗	1,197,812,698	1,175,603,486	1,211,672,821	889,965,769
カタログ	4,245,070	1,882,230	2,229,410	-
合計	1,202,057,768	1,177,485,716	1,213,902,231	889,965,769

「業態別供給高」のカタログ供給は店舗を通過しない供給です。

2) 供給高の事業所別内訳

単位：円

店舗名	2017年度	2018年度	2019年度	本年度
[杉本キャンパス]				
シェリー	734,529,629	727,543,221	747,145,499	559,456,721
北食堂	49,510,633	52,524,290	55,852,497	4,435,526
南食堂	57,775,070	54,947,707	57,067,600	20,933,082
めたせこいあ	15,867,383	15,505,268	15,483,667	197,805
特別事業部	28,760,828	21,526,452	21,379,170	22,323,687
総務部	482,367	471,580	476,784	-
[阿倍野キャンパス]				
リンク	237,580,630	225,052,297	232,194,240	222,931,159
アゼリア	77,551,228	79,914,901	84,302,774	59,687,789
合計	1,202,057,768	1,177,485,716	1,213,902,231	889,965,769

(3) 受託共済事業状況表

1) 加入者数の状況

共済事業の種類		元受団体名	契約型	契約件数		
				当年度	前年度	前年比
学生総合共済	生命共済	全国大学生協 共済連	A型	975	1,572	62.0%
			B型	2,546	2,010	126.7%
			U型	1	—	—
		小計	3,522	3,582	98.3%	
	火災共済	全国大学生協 共済連	KW型	193	294	65.6%
小計			193	294	65.6%	
合計				3,715	3,876	95.8%

2) 元受団体共済掛金及び共済金支払の状況

単位：千円

共済事業の種類		元受団体共済掛金			共済金支払件数			共済金支払金額			
		元受団体名	当年度	前年度	前年比	当年度	前年度	前年比	当年度	前年度	前年比
生命共済	大学生協共済連		48,823	49,295	99.0%	138	289	47.8%	8,482	16,572	51.2%
			385	580	66.4%	—	—	—	—	—	—
火災共済		大学生協共済連	385	580	66.4%	—	—	—	—	—	—
合計			49,208	49,875	98.7%	138	289	47.8%	8,482	16,572	51.2%

3 増資および資金の借入その他の資金調達状況

該当する事項はありません。

4 組合が所有する施設の建設または改修その他の設備投資状況

該当する事項はありません。

5 他の法人との業務上の提携

他の法人との業務提携

業務提携先	所在地	提携内容
大学生協事業連合	東京都杉並区和田3-30-22	業務委託

6 他の会社を子法人等および関連法人等とすることとなる場合における当該他の会社の株式または持分の取得

該当する事項はありません。

7 事業の全部又は一部の譲渡又は譲受を受け、合併（存続組合）その他の組織の再編成

該当する事項はありません。

8 教育事業等の状況

単位：円

項 目		金 額
当期に繰り越された教育事業等繰越金		0
教育事業等の使途		
科 目	内 容	金 額
教育文化費	各種組合員活動、組織部活動費用	183,512
広報費	組合員への広報宣伝活用に関わる費用	6,080,138
研修採用費	生協職員への教育事業に関わる費用	373,175
調査研究費	組合員への教育事業に関わる費用	138,388
合 計		6,775,213

II 組合の運営組織の状況に関する事項

1 前事業年度における総代会の開催状況

総代会開催日	2020年6月3日		
総代会日現在総代数			75名
出席総代組員数	本人		1名
	代理人（委任）		0名
	書面		64名
	計		65名
（重要な議事、議決事項および議決状況）			
第1号議案	2019年度事業報告・決算関係書類承認の件		承認可決
第2号議案	2020年度事業計画及び予算決定の件		承認可決
第3号議案	定款の一部改定の件		承認可決
第4号議案	役員選挙規約一部改定の件		承認可決
第5号議案	役員報酬決定の件		承認可決
2020年度役員選挙の件			全員信任

（注）総代選挙は、総代選挙規約にもとづいて行なわれ、110人の定数に対して75人が立候補し、選挙の結果、2020年5月8日に当選人が公告されました。

2 組員に関する事項

（1）組員出資金等増減表

単位：円

区分	人員	口数	組員出資金総額	一人当組員出資金額
期首現在	11,760	700,786	280,314,400	23,582
当期増加分	1,459	109,383	43,753,200	-
当期減少分	2,133	136,261	54,504,400	-
期末現在	11,086	673,908	269,563,200	23,836

（2）地区別組員概況表

単位：円

区分	人員	口数	組員出資金総額	一人当組員出資金額
杉本地区	7,366	517,688	207,075,200	28,112
阿倍野地区	3,720	156,220	62,488,000	16,798
合計	11,086	673,908	269,563,200	24,316

3 役員に関する事項

(1) 役員一覧表

役名	氏名	担当	就任年月日	略歴等
理事長（代表理事）	小林 哲		2002年5月25日	2019年5月より理事長・経営学研究科教員
専務理事（代表理事）	藤井 貴浩		2020年6月3日	2020年6月より専務理事
理事	大場 茂明		2002年5月25日	文学研究科 教員
理事	脇本 辰郎		2007年5月19日	工学研究科 教員
理事	福島 祥行		2009年5月30日	文学研究科 教員
理事	荻尾 彰一		2015年5月29日	理学研究科 教員
理事	小島 明子		2015年5月29日	生活科学研究科 教員
理事	伊賀 由紀子		2017年5月26日	学術情報総合センター 教員
理事	高梨 友宏		2018年5月25日	文学研究科 教員
理事	森 久佳		2019年5月30日	文学研究科 教員
理事	中條 壮大		2020年6月3日	工学研究科 教員
理事	中川 満		2020年6月3日	経済学研究科 教員
理事	和久田 凌平		2015年5月29日	工学研究科 院生
理事	大塚 洋紀		2017年5月26日	法学部 学生
理事	山本 佳弘		2018年5月25日	工学研究科 院生
理事	大内 梨央		2018年5月25日	理学部 学生
理事	岡 映心子		2018年5月25日	法学部 学生
理事	世古 愛理		2018年5月25日	経済学部 学生
理事	田邊 貴大		2019年5月30日	工学部 学生
理事	戸谷 竜也		2019年5月30日	工学部 学生
理事	石黒 陽菜		2020年6月3日	工学部 学生
理事	手嶋 瑞歩		2020年6月3日	商学部 学生
特定監事	向山 敦夫		2004年5月22日	経営学研究科 教員
監事	屋嘉比 潔		2020年6月3日	経営学研究科 学生
監事	江川 悠樹		2020年6月3日	理学部 学生

(2) 辞任した役員

役名	氏名	担当	辞任年月日	理由
理事	大塚 洋紀		2021年3月31日	卒業のため
理事	大内 梨央		2021年3月31日	卒業のため
理事	岡 映心子		2021年3月31日	卒業のため
理事	世古 愛理		2021年3月31日	卒業のため
監事	江川 悠樹		2021年3月31日	卒業のため

4 職員数およびその増減その他の職員の状況

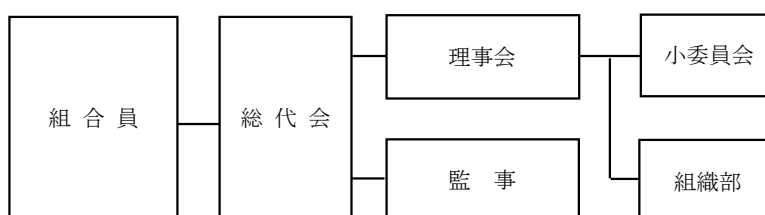
職員状況表

区 分		前期末数	当期末数	平均年齢、 平均勤続年数
正規職員		6名	7名	51.1歳 9.9年
定時職員	時間数 (総数)	102,078時間 (126名)	73,543時間 (106名)	
	正規換算数	51.0名	36.8名	

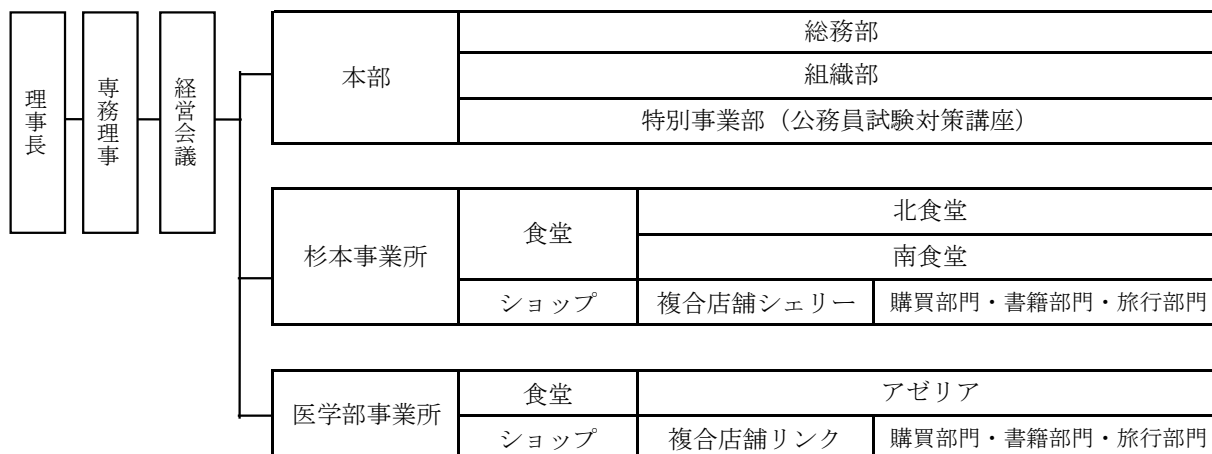
(注1) 正規職員の換算数は、年間2000時間をもって1名として換算しています。

5 業務の運営の組織に関する事項

(1) 運営組織図



(2) 経営組織図



6 施設の設置状況に関する事項

施設一覧表

施設名	所在地	土地 (㎡)	建物 (㎡)		摘要
			延床面積	店舗面積	
総務部	大阪市住吉区 杉本3丁目 3番138号		165.24	0.00	大学無償貸与
シェリー			510.33	468.93	大学無償貸与
北食堂			797.64	691.24	大学無償貸与
南食堂			442.83	317.28	大学無償貸与
リンク	大阪市阿倍野区 旭町1丁目4番3号		120.00	120.00	大学無償貸与
アゼリア			610.00	570.00	大学無償貸与

7 事業連合に関する事項

(1) 事業連合の概要

区分	関連法人等	
会社名	生活協同組合連合会大学生協事業連合	
所在地	東京都杉並区和田3-30-22	
代表者氏名	理事長 井内 善臣	
設立年月日	1969年10月1日創立、同年12月19日都知事認可	
事業内容	<p>(1) 会員の事業に必要な物資を購入し、これに加工もしくは加工しないで、又は生産して会員に供給する事業</p> <p>(2) 会員の組合員の生活に有用な協同施設を設置し、会員及び会員の組合員に利用させる事業</p> <p>(3) 会員の組合員の生活の改善及び文化の向上を図るために必要な行事等の企画及び実施又はこれらに関連する情報を提供する事業</p> <p>(4) 会員、会員の組合員及び役職員並びにこの会の役職員の組合事業に関する知識の向上を図るために必要な教育を行い、及び情報を提供する事業</p> <p>(5) 会員の組合員のための宅地建物取引業法に基づく宅地建物取引業に関する事業</p> <p>(6) 会員の組合員のための旅行業法に基づく旅行業に関する事業</p> <p>(7) 会員の組合員のための古物営業法に基づく古物営業に関する事業</p> <p>(8) 会員の利用に供する計算、運搬に関する事業</p> <p>(9) 会員の事業の支援、連絡並びに調整に関する事業</p> <p>(10) 前各号の事業に附帯する事業</p>	
設立の理由	<p>協同互助の精神に基づき、全国大学生生活協同組合連合会と提携し大学生生活協同組合の協同事業の中心として事業活動ならびに各種活動を行って会員事業の発展をはかり会員組合員の生活の経済的文化的向上をはかることを目的として設立されました。</p>	
出資金及び総口数	出資金 4,129,330千円	総口数412,933口
当組合の出資額及び口数	出資金 27,560千円	総口数2,756口
決算月日	2021年2月28日	
主な出資生協	早稲田大学生生活協同組合	209,810千円
	東京大学消費生活協同組合	187,180千円
	立命館生活協同組合	185,720千円
	慶應義塾生活協同組合	156,560千円
	京都大学生生活協同組合	149,700千円
	その他185大学生生活協同組合	3,240,360千円

(2) 事業連合の決算概況

単位：千円

資産・負債・純資産の状況		
法人名		大学生協事業連合
科目\決算期		2021年2月28日 (54期)
資産の部	流動資産	31,114,131
	固定資産	7,638,395
	資産合計	38,752,526
負債の部	流動負債	33,803,351
	固定負債	2,637,425
	負債合計	36,440,776
純資産の部	出資金	4,129,330
	剰余金	△ 1,817,580
	評価・換算差額等	-
	純資産合計	2,311,749
負債及び純資産合計		38,752,526

(注) 上記貸借対照表は、当事業報告書作成時点では、大学生協事業連合の総会の議決を経ていませんので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類にもとづいて記載しています。

(3) 事業連合の損益状況 (決算期：2021年2月28日)

単位：千円

損益の状況		
科目\決算期間		2020年3月1日～2021年2月28日
供給高		79,513,080
供給剰余金		574,624
事業剰余金		△ 291,309
経常剰余金		33,838
当期剰余金		△ 1,651,485
当期末処理剰余金		△ 1,817,580

(注) 上記損益計算書は、当事業報告書作成時点では、大学生協事業連合の総会の議決を経ていませんので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類にもとづいて記載しています。

(4) 事業連合との取引等の状況

単位：円

区分	経常収益		経常費用		その他取引		
	供給高	その他	仕入高	その他	収益	費用	その他
大学生協事業連合	-	381,317	648,937,209	35,087,558	-	-	-
対取引高率 (%)			91.41%				

Ⅲ その他組合の状況に関する重要な事項

該当する事項はありません。

2020年度事業報告書の附属明細書

2020年3月1日から2021年2月28日まで

作成 2021年4月1日
備付 2021年4月10日

大阪市住吉区杉本三丁目3番138号
大阪市立大学生活協同組合
理事長 小林 哲

1 役員報酬等の状況

(1) 役員報酬明細

単位：円

区分	定款上の定員	支払人員	報酬等支払額	摘要
理事	21～26人	2人	6,195,466	報酬の限度額総額12,000千円
監事	3～5人	1人	80,000	報酬の限度額総額250千円
合計	24～31人	3人	6,275,466	

(2) 役員退職金明細

単位：円

区分	支払人員	報酬等支払額
理事	1人	5,467,312
合計	1人	5,467,312

2 役員その他の法人等における兼職の状況

区分	常勤・非常勤の別	代表権の有無	氏名	兼務先名	兼務先での役職名
理事	常勤	有	藤井 貴浩	大阪府生活協同組合連合会 (株)コープリビングサービス	理事 取締役

3 組合と役員との間の利益が相反する取引の明細

該当する事項はありません。

4 事業連合に関する事項

事業連合に対する債権・債務明細表

① 債権明細表

単位：円

区 分	短期債権			長期債権		
	期首残高	期末残高	当期増減額	期首残高	期末残高	当期増減額
大学生協事業連合	77,458,917	77,839,155	380,238	—	—	—

② 債務明細表

単位：円

区 分	短期債務			長期債務		
	期首残高	期末残高	当期増減額	期首残高	期末残高	当期増減額
大学生協事業連合	81,319,213	81,587,654	268,441	—	—	—

5 その他の事業報告書の内容を補足する重要な事項

該当する事項はありません。

2020年度決算関係書類

作成 2021年4月1日

大阪市住吉区杉本三丁目3番138号

備付 2021年4月10日

大阪市立大学生協同組合

理事長 小林 哲

1 貸借対照表

貸 借 対 照 表

(2021年2月28日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	389,516,058	流 動 負 債	226,457,461
現 金 預 金	175,291,924	買 掛 金	88,401,101
供 給 未 収 金	71,713,627	未 払 金	15,731,872
商 品 及 び 原 材 料	61,644,649	未 払 法 人 税 等	580,000
前 渡 金	76,730,000	未 払 費 用	11,830,459
未 収 消 費 税 等	1,679,900	前 受 金	86,958,756
未 収 金	1,979,579	預 り 金	20,933,073
仮 払 金	1,250,379	賞 与 引 当 金	2,022,200
貸 倒 引 当 金 (短 期)	△ 774,000		
固 定 資 産	67,182,326	固 定 負 債	14,568,141
有 形 固 定 資 産	6,136,340	退 職 給 付 引 当 金	13,793,730
建 物 及 び 附 属 設 備	25,460,371	役 員 退 職 給 与 引 当 金	774,411
同 減 価 償 却 累 計 額	△ 24,619,215		
	841,156	負 債 合 計	241,025,602
器 具 備 品	92,507,689	(純 資 産 の 部)	
同 減 価 償 却 累 計 額	△ 87,212,505	組 合 員 資 本	215,672,782
	5,295,184	出 資 金	269,563,200
無 形 固 定 資 産	2,516,986	損 失 金	53,890,418
ソ フ ト ウ ェ ア	594,700	法 定 準 備 金	25,000,000
電 話 加 入 権	1,922,286	当 期 未 処 理 損 失 金	78,890,418
		(うち 当 期 損 失 金)	(30,010,817)
そ の 他 の 固 定 資 産	58,529,000		
関 係 団 体 出 資 金	36,494,000	純 資 産 合 計	215,672,782
長 期 保 有 有 価 証 券	25,000		
差 入 保 証 金	22,010,000	負 債 ・ 純 資 産 合 計	456,698,384
資 産 合 計	456,698,384		

2 損益計算書

損 益 計 算 書
自2020年3月1日 至2021年2月28日

(単位:円)

科 目	金	額
供 給 事 業		
供 給 高	889,965,769	
供 給 値 引	11,181,089	878,784,680
供 給 原 価		
期 首 商 品 棚 卸 高	78,315,176	
仕 入 高	709,921,363	
期 末 商 品 棚 卸 高	61,644,649	726,591,890
供 給 剩 余 金		152,192,790
その他の事業収入		
共済受託手数料収入	6,561,481	
供給事業手数料収入	1,233,332	
その他手数料収入	11,756,754	19,551,567
事 業 総 剩 余 金		171,744,357
事業経費		
人 件 費	149,580,279	
物 件 費	85,331,628	234,911,907
事 業 損 失 金		63,167,550
事業外収益		
受取利息	612	
受取配当金	38,608	
雑収入	12,086,859	12,126,079
事業外費用		
雑損失	928,631	928,631
経 常 損 失 金		51,970,102
特別利益		
補助金収入	16,617,226	
その他特別利益	16,660,020	33,277,246
特別損失		
固定資産除却損	67,211	
その他特別損失	10,670,750	10,737,961
税 引 前 当 期 損 失 金		29,430,817
法 人 税 等		580,000
当 期 損 失 金		30,010,817
当 期 首 繰 越 損 失 金		48,879,601
当 期 未 処 理 損 失 金		78,890,418

3 損失処理案

2020年度 損失処理案

大阪市立大学生生活協同組合

(単位：円)

項 目	金 額
I 当期末処理損失金	78,890,418
II 損失金処理額	
1. 法定準備金取崩額	25,000,000
IV 次期繰越損失金	53,890,418

注 記

4 個別注記事項

1. この決算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成されています。

2. 重要な会計方針にかかる事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法は以下のとおりです。

① 棚卸資産の評価基準および評価方法

書籍・購入（商品）	売価還元法による原価法
食堂（食材）	最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法は以下のとおりです。

① 有形固定資産

定率法

1998年4月1日以後に取得した建物及び2016年4月1日以後に取得した建物附属設備・構築物については定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物	7年～50年
建物附属設備	3年～18年
器具備品	2年～20年

② 無形固定資産

定額法

③ 長期前払費用

定額法

(3) 引当金の計上基準は以下のとおりです。

① 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権は法人税法に定める一括評価金銭債権に係る繰入率による繰入限度相当額を計上しています。

② 賞与引当金

職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額の当期負担額を計上しています。

③ 退職給付引当金

退職給付会計に関する注記に掲載しています。

④ 役員退職給与引当金

役員の退職金に備えるため、役員報酬規則による期末要支給額相当額を計上しています。

(4) その他決算関係書類の作成のための基本となる重要な事項は以下のとおりです。

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しています。

3. 損益計算書に関する注記

(1) 事業外損益の主な内訳は以下のとおりです。

①事業外収益

単位：円

受取利息		612	普通預金受取利息
受取配当金		38,608	全国共済連受取配当金など
雑収入	羽衣学園業務委託精算	7,050,921	
	経費戻し	3,332,342	
	ミールカード利用差額	452,462	
	連合前渡手数料	381,317	
	各種保険事務手数料	444,391	
	その他	425,426	

②事業外損失

雑損失	買掛金整理損	350,921	
	商品廃棄ロス	316,296	
	出資金整理後返還金	206,000	
	その他	55,414	

(2) 特別損益の内訳は以下のとおりです。

単位：円

特別利益	雇用調整休業助成金等	16,617,226	
	組合員出資金整理益	9,818,800	
	大学生協事業連合緊急経営支援	5,219,000	
	寄付金収入	225,000	
	その他特別利益	1,397,220	
特別損失	職員退職給与	10,640,750	コロナによる早期退職制度利用割増退職金
	固定資産除却損	67,211	
	その他特別損失	30,000	

(3) 法人税等には、法人税、住民税、地方法人特別税および事業税が含まれています。

4. 退職給付会計に関する注記

(1) 退職給付債務の計上基準

職員の退職により支給する退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務（退職給付債務の算定にあたり、簡便法を採用しています）及び年金資産の見込み額をもとに計算した金額を退職給付引当金として計上しています。

(2) 採用する退職給付制度

職員の退職により支給する退職給付にあてるため、退職一時金制度、退職年金制度を採用しています。

(3) 簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	21,290,000円
退職給付費用	2,552,130円
退職給付への支払額	△3,878,900円
年金制度への拠出額	△1,644,000円

他生協への移籍支払額	△4,525,500円
退職給付引当金の期末残高	<u>13,793,730円</u>

(4) 退職給付債務および年金資産と退職給付引当金の調整表

積立型制度の退職給付債務	41,601,896円
年金資産	△27,808,166円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	<u>13,748,730円</u>
退職給付引当金	<u>13,793,730円</u>
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	<u>13,793,730円</u>

(5) 退職給付に関連する損益

簡便法で計算した退職給付費用	2,552,130円
----------------	------------

(6) 企業年金基金制度について

このほかに、常勤役員及び職員については日生協企業年金基金に加入していますが、複数の事業主による総合設立型基金のため退職給付債務等は計上していません。

なお、複数事業主制度に関する事項は以下の通りです。

【第1年金制度】

①制度全体の積立状況に関する事項

年金時価資産額	44,459,767,895円	(2021年2月末日)
数理債務	34,223,110,000円	(2020年3月末日)
差引額	10,236,657,895円	

②制度全体に占める当生協の掛金割合 (2021年2月分) 0.02332%

③補足説明

数理債務の額は、2020年3月末時点、年金時価資産総額は上記基準日時点の金額を使用しており期間に差が生じています。基準日時点における数理債務は当該機関分増加するものと予想され、それを追加すると差額は減少します。

なお、2020年3月末時点の繰越剰余金は、7,691,491,586円で、過去勤務債務残高はありません。

5. 関連当事者との取引に関する注記

組合

単位：円

種類	法人等の名称	資本金または出資金	議決権割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
関連法人	大学生協 事業連合	4,129,330,000	直接 0.52%	仕入先 役員兼任 なし	商品仕入	648,937,209	前渡金	76,730,000
					業務委託	19,964,726	買掛金	81,064,032
					経費仕入	13,487,934	未払金	523,622
					OSレジ使用料	1,634,898	未収金	1,109,155

2020年度決算関係書類の附属明細書

1 組合員資本の明細

単位：円

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
組 合 員 出 資 金	280,314,400	43,753,200	54,504,400	269,563,200	
法 定 準 備 金	25,000,000	—	—	25,000,000	
当 期 未 処 分 剰 余 金	△ 48,879,601	—	30,010,817	△ 78,890,418	
合 計	256,434,799	43,753,200	84,515,217	215,672,782	

2 有形固定資産及び無形固定資産の明細

(その他固定資産に計上された償却費の生ずるものを含む)

単位：円

資 産 の 種 類	期首帳簿 価額	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末帳簿 価額	減価償却 累計額	期末取得 原価
建 物 及 び 附 属 設 備	1,001,594	—	—	160,438	841,156	24,619,215	25,460,371
器 具 備 品	8,833,852	—	67,211	3,471,457	5,295,184	87,212,505	92,507,689
有形固定資産計	9,835,446	—	67,211	3,631,895	6,136,340	111,831,720	117,968,060
ソ フ ト ウ ェ ア	—	626,000	—	31,300	594,700		
電 話 加 入 権	1,922,286	—	—	—	1,922,286		
無形固定資産計	1,922,286	626,000	0	31,300	2,516,986		
合 計	11,757,732	626,000	67,211	3,663,195	8,653,326		

(注) 主な増減の内容は以下の通りです。

1. 器具備品の減少は、めたせこいあ廃業に伴う器具備品の廃棄です。
2. ソフトウェアの増加は、出資金変換受付システムの導入です。

3 その他の出資金の明細

単位：円

出 資 先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
関 係 団 体 出 資 金	全国大学生協連	5,484,000	—	—	5,484,000
	全国大学生協共済連	2,800,000	—	—	2,800,000
	大学生協事業連合	27,560,000	—	—	27,560,000
	大阪府生協連合会	400,000	—	—	400,000
	小 計	36,244,000			36,244,000
そ の 他	大阪シティ信用金庫	200,000	—	—	200,000
	近畿労働金庫	50,000	—	—	50,000
	小 計	250,000	—	—	250,000
合 計	36,494,000	—	—	36,494,000	

4 引当金の明細

単位：円

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
貸倒引当金	600,000	174,000	—	774,000	
賞与引当金	2,480,000	2,022,200	2,480,000	2,022,200	目的使用
役員退職給与引当金	5,627,000	614,723	5,467,312	774,411	目的使用

(注) 退職給付引当金の明細については4.個別注記事項4.退職給付会計に関する注記を参照してください。

5 事業経費の明細

単位：円

科 目	金 額
1. 人件費	
役員報酬	6,275,466
職員給与	37,064,561
定時職員給与	86,544,222
退職給付費用	2,552,130
法定福利費	11,711,979
厚生費	974,998
役員退職給与引当金繰入額	614,723
賞与引当金繰入	2,022,200
派遣人件費	1,820,000
人件費合計	149,580,279
2. 物件費	
教育文化費	183,512
広報費	6,080,138
消耗品費	11,900,055
車輛運搬費	3,642,534
貸倒引当金繰入	174,000
施設維持管理費	4,850,568
減価償却費	3,663,195
賃借料	4,416,276
水道光熱費	10,534,812
保険料	491,310
委託料	9,952,948
研修採用費	686,175
調査研究費	138,388
会議費	673,562
諸会費	3,907,150
租税公課	229,676
通信交通費	3,946,357
雑費	51,972
事業連合委託費	19,809,000
物件費合計	85,331,628
事業経費合計	234,911,907

6 事業の種類ごとの損益の明細および事業別事業経費明細

事業は供給・利用事業のみのため事業の種類ごとの損益の明細および事業別事業経費明細は、損益計算書および事業経費の明細と同じです。

7 キャッシュ・フロー計算書

自 2020年3月1日
至 2021年2月28日

間接法

単位：円

I 事業活動によるキャッシュフロー		
税引前当期剰余金		△ 29,430,817
減価償却費		3,663,195
貸倒引当金の増加額		174,000
賞与引当金の減少額		△ 457,800
退職給付引当金の減少額		△ 7,496,270
役員退職給与引当金の減少額		△ 4,852,589
受取利息及び受取配当金		△ 39,220
固定資産除却損		67,211
供給債権の増加額		△ 10,149,221
棚卸資産の減少額		16,670,527
仕入債務の増加額		2,721,770
未払消費税等の減少額		△ 6,126,100
(事業活動) その他		26,406,173
小 計		△ 8,849,141
利息及び配当金の受領額		39,220
法人税等の支払額		△ 1,358,300
事業活動によるキャッシュフロー		△ 10,168,221
II 投資活動によるキャッシュフロー		
固定資産の取得による支出		△ 626,000
差入保証金の払戻による収入		3,000,000
投資活動によるキャッシュフロー		2,374,000
III 財務活動によるキャッシュフロー		
組合員出資金の減少額		△ 10,751,200
財務活動によるキャッシュフロー		△ 10,751,200
IV 現金及び現金同等物の増加額		△ 18,545,421
V 現金及び現金同等物期首残高		193,837,345
VI 現金及び現金同等物期末残高		175,291,924

(注) 現金及び現金同等物の範囲

単位：円

項 目	期 首	期 末
現金及び預金	193,837,345	175,291,924
現金及び預金同等物	193,837,345	175,291,924

8 主要な事業に係る資産及び負債の内容その他の決算関係書類の内容を補足する重要な事項

(1) 主要な資産の内容

① 現金預金の明細

単位：円

科目	内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額
現金預金	現金	13,643,681	13,366,963	△ 276,718
	当座預金	37,307,515	41,377,899	4,070,384
	普通預金	142,886,149	120,547,062	△ 22,339,087
合 計		193,837,345	175,291,924	△ 18,545,421

② 供給未収金の明細

イ. 内訳

単位：円

相 手 先	金 額
I 大学等利用	58,865,560
II 一般売掛	7,200,957
連合受付合宿教習所	5,647,110
合 計	71,713,627

ロ. 回収状況

単位：円

期首残高	当期発生高	当期回収高	期末残高	回収率
61,564,406	523,464,291	513,315,070	71,713,627	87.74%

③ 有価証券の明細

単位：円

科目	内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額
長期保有有価証券	株券（大阪全旅協）	25,000	25,000	0
合 計		25,000	25,000	0

④ 商品および貯蔵品の明細

単位：円

科目	内 訳	金 額
商 品	一般商品（物品）	23,092,929
	書籍	37,769,127
	食材	739,457
	サービス	43,136
合 計		61,644,649

⑤ 前渡金の明細

単位：円

内 訳	金 額
商品代金前払い	76,730,000
合 計	76,730,000

⑥ 未収金の明細

単位：円

内 訳	金 額
大学生協事業連合	1,109,155
職員給与未収金	568,228
ICプリペオンライン入金	200,000
年度末未収金計上	87,000
図書カード（券）	15,196
合 計	1,979,579

⑦ 仮払金の明細 単位：円

区 分	金 額
雇用保険料一括納付	1,250,379
合 計	1,250,379

⑧ 差入保証金の明細 単位：円

差 入 先	金 額
大阪法務局（宅建業供託金）	10,000,000
(株)ジェーティービー（提携店営業保証金）	8,000,000
アサヒセキュリティ（営業保証金）	3,000,000
全国旅行業協会（旅行業弁済業務保証金）	900,000
総合警備保障差入保証金	50,000
日本図書普及株式会社（図書カード機貸与保証金）	30,000
日本図書普及株式会社（図書券加盟店加入金）	20,000
大阪公立大学共同出版会	10,000
合 計	22,010,000

(2) 主要な負債の内容

① 買掛金の明細 単位：円

相 手 先	金 額
大学生協事業連合	81,082,645
その他	7,318,456
合 計	88,401,101

② 未払金の明細 単位：円

相 手 先	金 額
職員退職金	14,519,650
出資金返還システム	688,600
大学生協事業連合	523,622
合 計	15,731,872

③ 未払法人税等の明細

単位：円

内 訳	金 額
府民税	260,000
市民税	320,000
合 計	580,000

④ 未払費用の明細

単位：円

内 訳	金 額
職員給与未払費用	11,716,059
その他	114,400
合 計	11,830,459

⑤ 前受金の明細

単位：円

内 訳	金 額
旅行サービス予約金	19,371,150
卒業アルバム代金	23,198,000
ミールカード前受金	44,178,581
ICプリペイド前受額	211,025
合 計	86,958,756

⑥ 預り金の明細

単位：円

内 訳	金 額
卒業生出資金	13,934,000
給与控除預り金（雇用保険料など）	2,984,725
公務員試験対策講座預り金	2,716,700
SV-POS振込入金	359,250
未受取ICプリペイド	240,000
住まい預り金	640,935
その他	57,463
合 計	20,933,073

(3) 比較貸借対照表および比較損益計算書

① 比較貸借対照表

単位：円

資産の部	2019年度	2020年度	負債・資本の部	2019年度	2020年度
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	412,472,288	389,516,058	流動負債	202,407,221	226,457,461
現金預金	193,837,345	175,291,924	買掛金	85,679,331	88,401,101
供給未収金	61,564,406	71,713,627	未払金	894,416	15,731,872
商品及び原材料	78,315,176	61,644,649	未払法人税等	1,358,300	580,000
前渡金	76,730,000	76,730,000	未払消費税等	6,126,100	-
立替金	1,830	-	未払費用	13,812,923	11,830,459
未収消費税等	-	1,679,900	前受金	79,804,673	86,958,756
未収金	1,361,596	1,979,579	預り金	12,251,478	20,933,073
仮払金	12,261,935	1,250,379	賞与引当金	2,480,000	2,022,200
貸倒引当金(短期)	△ 600,000	△ 774,000			
固定資産	73,286,732	67,182,326	固定負債	26,917,000	14,568,141
有形固定資産	9,835,446	6,136,340	退職給付引当金	21,290,000	13,793,730
建物及び附属設備	25,460,371	25,460,371	役員退職給与引当金	5,627,000	774,411
同減価償却累計額	△ 24,458,777	△ 24,619,215			
	1,001,594	841,156	負債合計	229,324,221	241,025,602
器具備品	95,205,989	92,507,689	(純資産の部)		
同減価償却累計額	△ 86,372,137	△ 87,212,505	組合員資本	256,434,799	215,672,782
	8,833,852	5,295,184	出資金	280,314,400	269,563,200
無形固定資産	1,922,286	2,516,986	剰余金	△ 23,879,601	△ 53,890,418
ソフトウェア	-	594,700	法定準備金	25,000,000	25,000,000
電話加入権	1,922,286	1,922,286	当期未処分剰余金	△ 48,879,601	△ 78,890,418
			(うち当期剰余金)	(11,288,836)	(△30,010,817)
その他固定資産	61,529,000	58,529,000			
関係団体出資金	36,494,000	36,494,000			
長期保有有価証券	25,000	25,000			
差入保証金	25,010,000	22,010,000			
			純資産合計	256,434,799	215,672,782
資産合計	485,759,020	456,698,384	負債・純資産合計	485,759,020	456,698,384

② 比較損益計算書

単位：円

勘定科目	19年度実績	20年度予算	20年度実績	対前年増減額	対予算差異額
供給高	1,213,902,231	1,182,594,000	889,965,769	△ 323,936,462	△ 292,628,231
供給値引	11,577,002	11,509,000	11,181,089	△ 395,913	△ 327,911
純供給高	1,202,325,229	1,171,085,000	878,784,680	△ 323,540,549	△ 292,300,320
期首商品棚卸高	74,889,888	—	78,315,176	3,425,288	—
仕入高	952,038,629	—	709,921,363	△ 242,117,266	—
期末商品棚卸高	78,315,176	—	61,644,649	△ 16,670,527	—
供給剰余金	253,711,888	239,185,000	152,192,790	△ 101,519,098	△ 86,992,210
共済受託手数料収入	6,615,812	6,720,000	6,561,481	△ 54,331	△ 158,519
供給事業手数料収入	1,039,573	1,009,000	1,233,332	193,759	224,332
その他手数料収入	14,646,806	15,805,000	11,756,754	△ 2,890,052	△ 4,048,246
その他事業収入計	22,302,191	23,534,000	19,551,567	△ 2,750,624	△ 3,982,433
事業総剰余金	276,014,079	262,719,000	171,744,357	△ 104,269,722	△ 90,974,643
役員報酬	10,060,070	9,687,000	6,275,466	△ 3,784,604	△ 3,411,534
職員給与	39,676,422	42,630,000	37,064,561	△ 2,611,861	△ 5,565,439
定時職員給与	114,646,527	107,462,000	86,544,222	△ 28,102,305	△ 20,917,778
退職給付費用	2,072,000	1,380,000	2,552,130	480,130	1,172,130
法定福利費	13,259,657	13,600,000	11,711,979	△ 1,547,678	△ 1,888,021
厚生費	1,147,531	1,600,000	974,998	△ 172,533	△ 625,002
役員退職引当金繰入損	605,000	1,008,000	614,723	9,723	△ 393,277
賞与引当金繰入額	2,480,000	2,480,000	2,022,200	△ 457,800	△ 457,800
派遣人件費	1,820,000	1,820,000	1,820,000	0	0
人件費合計	185,767,207	181,167,000	149,580,279	△ 36,186,928	△ 31,586,721
教育文化費	2,205,125	1,648,000	183,512	△ 2,021,613	△ 1,464,488
広報費	6,085,563	6,095,000	6,080,138	△ 5,425	△ 14,862
消耗品費	16,383,738	15,380,000	11,900,055	△ 4,483,683	△ 3,479,945
車輻運搬費	2,253,367	2,106,000	3,642,534	1,389,167	1,536,534
貸倒引当金繰入額	—	—	174,000	174,000	174,000
施設維持管理費	6,751,444	6,259,000	4,850,568	△ 1,900,876	△ 1,408,432
減価償却費	5,470,549	3,667,000	3,663,195	△ 1,807,354	△ 3,805
賃借料	5,042,129	5,147,000	4,416,276	△ 625,853	△ 730,724
水道光熱費	16,728,822	16,102,000	10,534,812	△ 6,194,010	△ 5,567,188
保険料	393,740	455,000	491,310	97,570	36,310
委託料	11,012,633	10,672,000	9,952,948	△ 1,059,685	△ 719,052
研修採用費	1,175,096	981,000	686,175	△ 488,921	△ 294,825
調査研究費	86,150	105,000	138,388	52,238	33,388
会議費	1,132,119	2,179,000	673,562	△ 458,557	△ 1,505,438
諸会費	4,675,850	5,035,000	3,907,150	△ 768,700	△ 1,127,850
渉外費	76,822	77,000	—	△ 76,822	△ 77,000
租税公課	237,692	266,000	229,676	△ 8,016	△ 36,324
通信交通費	3,346,445	3,627,000	3,946,357	599,912	319,357
雑費	55,029	37,000	51,972	△ 3,057	14,972
事業連合委託費	19,231,000	19,857,000	19,809,000	578,000	△ 48,000
物件費合計	102,343,313	99,743,000	85,331,628	△ 17,011,685	△ 14,411,372
事業経費合計	288,110,520	281,410,000	234,911,907	△ 53,198,613	△ 46,498,093
事業剰余金	△ 12,096,441	△ 18,691,000	△ 63,167,550	△ 51,071,109	△ 44,476,550
受取利息	581	—	612	31	—
受取配当金	39,105	—	38,608	△ 497	—
雑収入	15,722,756	12,130,000	12,086,859	△ 3,635,897	△ 43,141
事業外収益	15,762,442	12,130,000	12,126,079	△ 3,636,363	△ 3,921
雑損	277,674	100,000	928,631	650,957	828,631
事業外費用	277,674	100,000	928,631	650,957	828,631
経常剰余金	3,388,327	△ 6,661,000	△ 51,970,102	△ 55,358,429	△ 45,309,102
特別利益	9,266,800	—	33,277,246	24,010,446	33,277,246
特別損失	8	—	10,737,961	10,737,953	—
税引前当期剰余金	12,655,119	△ 4,661,000	△ 29,430,817	△ 42,085,936	△ 24,769,817
法人税等	1,366,283	—	580,000	△ 786,283	—
当期剰余金	11,288,836	△ 5,249,000	△ 30,010,817	△ 41,299,653	△ 24,761,817
当期首繰越剰余金	△ 60,168,437	—	△ 48,879,601	11,288,836	—
当期末処分剰余金	△ 48,879,601	△ 5,249,000	△ 78,890,418	△ 30,010,817	△ 73,641,418

監査報告書 (監事より報告します)

監査報告書

私たち監事は、大阪市立大学生生活協同組合定款第 35 条に基づき、2020 年 3 月 1 日から 2021 年 2 月 28 日までの 2020 年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、他の監事と意思疎通及び情報の交換を図るほか、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本部において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算関係書類（貸借対照表、損益計算書、損失処理案）及びその附属明細書について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告書等の監査結果

- 一 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 決算関係書類（損失処理案を除く）及びその附属明細書の監査結果

決算関係書類（損失処理案を除く）及びその附属明細書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) 損失処理案の監査結果

損失処理案は法令及び定款に適合し、かつ、組合財産の状況その他の事情に照らして指摘すべき事項は認められません。

2021 年 4 月 14 日

大阪市立大学生生活協同組合

特定監事 向山 敦夫



監事 屋嘉比 潔



第一号議案 補足資料

2020年度 事業・決算報告

事業概要

<損益概況>

(単位：千円)	内容	本年実績	対前年増減	増減率(%)	対予算増減	増減率(%)
供給高	皆さんの利用金額	889,965	▲ 323,936	▲ 26.6	▲ 292,628	▲ 24.7
供給剰余	上記の利用による粗利益	152,192	▲ 101,519	▲ 40.0	▲ 86,992	▲ 36.3
GPR	供給高に占める剰余割合	17.1				
その他収入	事業による手数料	19,551	▲ 2,751	▲ 12.3	▲ 3,982	▲ 16.9
事業総剰余	収入の総額	171,744	▲ 104,270	▲ 37.7	▲ 90,975	▲ 34.6
総経費	人件費や物件費	234,911	▲ 53,199	▲ 18.4	▲ 46,498	▲ 16.5
事業剰余金	事業での利益	▲ 63,167	▲ 51,071	▲ 422.1	▲ 44,477	▲ 237.9
経常剰余金	事業外を含んだ剰余	▲ 51,970	▲ 55,358	▲ 633.7	▲ 45,309	▲ 680.2
税引前剰余	税金支払前の利益	▲ 29,430	▲ 42,086	▲ 332.5	▲ 24,770	▲ 531.4
法人税	事業税や法人税など	580	▲ 786	▲ 57.5		
当期剰余金	税金支払後の利益	▲ 30,010	▲ 41,300	▲ 365.8	▲ 24,762	▲ 471.7

大学生協全体で、供給高（皆さんに利用していただいた金額）は約 8 億 8,996 万円で、前年度、予算ともに大幅に減少しました。主な原因はコロナ禍の影響で日常の生協利用、特に食堂・お菓子、飲料、パンやおにぎりなどのフードコンビニ・旅行全般の供給が大幅に減少ないし消失しました。

この供給による利益は約 1 億 5,219 万円で、前年に比べ 40%減少しました。供給高以上に減少割合が大きいのは、比較的利益率の高い食堂・フードコンビニの供給高減少が大きいためです。

学生総合共済を取り扱うことやその他さまざまな手数料収入が約 1,955 万円と、昨年に比べ約 12%減少です。コロナ禍の影響で手数料は減少しているのですが、新たに各種専門学校を直接 Web などでお申し込み頂いた手数料が新たに計上されています。（今までは生協店舗で受付していたので、供給に上がっていました。ですので、その分供給高も減少しています。）

人件費は前年より 3,618 万円減少しています。これはコロナ禍による店舗営業体制の縮小などによる稼働時間調整、正規職員の賞与支給額の減少、常勤役員の報酬一部返上等が原因です。

物件費も予算に比べ 1,441 万円減少しています。食堂店舗の休業や短縮営業で水道光熱費や食堂消耗品が大幅減少しています。また、友誼団体である大阪府生協連の会費減免のよる経営支援も経費減少の要因となっています。

その結果、事業剰余金は前年より約 5,107 万円悪化し、6,316 万円の赤字になりました。

その他の事業外収入や損失、特別利益などを加減算した結果、約 2,943 万円の赤字になりました。昨年に比べ、4,130 万円悪化しました。

<店舗別概況>

供給高							
(単位：千円)	前年実績	本年予算	本年実績	前年増減	前年増減率	予算増減	予算増減率
シェリー	747,145	754,444	559,456	▲ 187,688	▲ 25.1	▲ 194,987	▲ 25.8
リンク	232,194	207,350	222,931	▲ 9,263	▲ 3.9	15,581	7.5
特別事業部	21,379	24,300	22,323	944	4.4	▲ 1,976	▲ 8.1
総務部	476	0	0	▲ 476	▲ 100.0	0	0.0
北食堂	55,852	53,100	4,435	▲ 51,416	▲ 92.0	▲ 48,664	▲ 91.6
南食堂	57,067	58,300	20,933	▲ 36,134	▲ 63.3	▲ 37,366	▲ 64.0
めたせこいあ	15,483	100	197	▲ 15,285	▲ 98.7	97	97.8
アゼリア	84,302	85,000	59,687	▲ 24,614	▲ 29.1	▲ 25,312	▲ 29.7

供給剰余					
(単位：千円)	前年実績	本年予算	本年実績	前年増減	予算増減
シェリー	96,722	90,085	67,638	▲ 29,083	▲ 22,446
リンク	36,437	34,398	32,727	▲ 3,710	▲ 1,670
特別事業部	8,602	10,550	9,366	764	▲ 1,183
総務部	103	0	0	▲ 103	0
北食堂	28,702	28,143	2,351	▲ 26,351	▲ 25,791
南食堂	30,710	30,899	10,635	▲ 20,075	▲ 20,263
めたせこいあ	8,897	58	51	▲ 8,845	▲ 6
アゼリア	43,535	45,052	29,420	▲ 14,114	▲ 15,631

人件費					
(単位：千円)	前年実績	本年予算	本年実績	前年増減	予算増減
シェリー	60,174	58,924	48,169	▲ 12,005	▲ 10,754
リンク	28,993	28,079	24,950	▲ 4,042	▲ 3,128
特別事業部	1,490	2,844	3,298	1,807	454
総務部	23,880	25,419	17,915	▲ 5,964	▲ 7,503
北食堂	13,489	13,154	10,411	▲ 3,077	▲ 2,742
南食堂	25,237	25,272	19,448	▲ 5,789	▲ 5,823
めたせこいあ	5,862	1,110	886	▲ 4,975	▲ 223
アゼリア	26,637	26,865	24,498	▲ 2,139	▲ 2,366

物件費					
(単位：千円)	前年実績	本年予算	本年実績	前年増減	予算増減
シェリー	25,349	26,017	22,899	▲ 2,449	▲ 3,117
リンク	7,342	6,650	7,094	▲ 247	444
特別事業部	2,434	2,436	2,054	▲ 380	▲ 381
総務部	28,643	28,649	25,582	▲ 3,060	▲ 3,066
北食堂	11,601	11,909	6,368	▲ 5,233	▲ 5,540
南食堂	8,459	9,099	7,300	▲ 1,159	▲ 1,798
めたせこいあ	3,256	305	333	▲ 2,922	28
アゼリア	15,255	14,678	13,525	▲ 1,730	▲ 1,152

事業剰余金					
(単位：千円)	前年実績	本年予算	本年実績	前年増減	予算増減
シェリー	19,677	13,917	3,822	▲ 15,855	▲ 10,094
リンク	694	198	1,230	535	1,032
特別事業部	4,676	5,270	4,324	▲ 352	▲ 945
総務部	▲ 40,458	▲ 40,836	▲ 32,505	7,952	8,330
北食堂	4,653	3,780	▲ 13,980	▲ 18,634	▲ 17,760
南食堂	▲ 2,801	▲ 3,172	▲ 16,113	▲ 13,312	▲ 12,941
めたせこいあ	▲ 221	▲ 1,357	▲ 1,168	▲ 946	188
アゼリア	1,681	3,509	▲ 8,602	▲ 10,284	▲ 12,111

店舗別供給高については、コロナ禍の影響で食堂各店舗は壊滅的でした。特に杉本地区の食堂は春からのキャンパス入構禁止、後期はほとんど遠隔授業のためほとんど利用者がいらっしゃいませんでした。

結果、南食堂は昼食営業のみ、北食堂は10月から12月までしか営業することができませんでした。

また、営業をしてもテーブルに衝立の設置や客席の間引きを実施しているため、組合員の皆さんにとっては大変使いにくい食堂になってしまいました。

阿倍野地区は杉本地区ほどではありませんでしたが、おおよそ3割減という状況でした。但し、医療従事者の方が多い地区と言うこともあり、医療の一端を支えるという気概で感染対策を徹底的に行い、営業を続けました。

一方、ショップ系店舗ではフードコンビニ部門は絶望的でしたが、遠隔授業運営などに必要な機器のご購入などを多く頂き、情報機器やソフトウェア、サプライを中心に堅調に推移しました。

旅行サービス部門はほぼ需要が喪失しましたが、入構禁止時期にはWebでの通学制教習所のお申し込みが活発になるなど、今後の生協事業の展開のヒントになるような動きがたくさんありました。

教科書販売は前期の販売については入構禁止措置を受けて急遽代引での宅配販売に切り替えましたが、例年の約4割減という結果でした。

後期の教科書販売は対面販売と宅配販売の両対応を行いました。

特別事業部の供給高は公務員講座試験対策講座の利用です。講座受講数の増減がそのまま反映しています。予算には届かないものの、昨年実績は超えました。公務員試験対策講座も動画配信などでの講座に切り替え実施しましたが、動画配信の場合、開講してからお申し込み頂いても動画の視聴で遅れを取り戻せるという「利点」が功を奏し、開講後の途中申込が多くあったことが特徴です。

事業剰余金の段階では、校費比率の高い阿倍野地区リンクは予算達成していますが、その他は軒並み未達成です。(めたせこいは20年3月で運営終了しています。)

【コロナ禍での営業とその影響】

2020年春の緊急事態宣言発出以降、大学の方針（「新型コロナウイルス感染症に対する本学の方針について」）のより学内人口が大幅に減少、あるいは入構禁止措置により皆無になることを踏まえ、大学生協の営業体制を大幅に縮小しました。

その中でも、2020年4月からの入構禁止時においても大学関係者の皆さまのご理解により、ミールカードユーザーの下宿生には「昼食を食べる」ために特別に入構許可をいただき、感染対策を取って頂いた上でミールカードを利用して頂くことができました。

大学も、学生の皆さんも、そして市大生協もはじめての経験で何が正解なのかわからない中、組合員の皆さんをどう支えることができるかをいろいろ考えました。

しかし、組合員の皆さんには大変ご不便を強いる結果となってしまいました。

杉本キャンパスの状況は下記の通りです。

	北食堂	南食堂	シェリー コンビニ	プチ シェリー	シェリー 書籍購買	シェリーSV カウンター
2020年4月7日～ 緊急事態宣言・入構禁止 #ミールのみ入構可に	休業	昼食のみ 14時まで	昼食のみ 14時半まで	休業	短縮営業 15時まで	休業
2020年6月1日～ 前期授業遠隔・入構可 #～5月と状況変わらず	休業	昼食のみ 14時まで	昼食のみ 14時半まで	休業	短縮営業 15時まで	短縮営業 15時まで
2020年10月1日～ 後期授業遠隔メイン #実験中心に学生戻るか	通常営業	通常営業	通常営業	休業	通常営業	通常営業
2020年10月19日～ 状況を鑑み時間変更 #実際は戻らなかった	通常営業	昼食のみ 15時まで	短縮営業 17時まで	休業	短縮営業 17時まで	短縮営業 16時まで
2021年1月7日～ 食堂営業見直し #前期に近い状況に	休業	昼食のみ 15時まで	短縮営業 17時まで	休業	短縮営業 17時まで	短縮営業 16時まで

これらの対応により、組合員の皆さんの「毎日の利用」である食堂・食品関係のご利用が劇的に減少しました。市大生協は組合員の皆さんのさまざまな利用により支えられていますが、大きな柱である食堂・食品関係の利用減少は、経営的にも大きく影響を及ぼしました。

杉本地区の食堂の客数は以下の通り、大きく減少しました。

	2019年度客数合計	2020年度客数合計	減少率
北食堂	133,438	12,308	▲90.8%
南食堂	120,498	44,060	▲63.4%

財産の状況…貸借対照表（たいしゃくたいしょうひょう）が表しています（13 ページ）

○皆さんから出資していただいている出資金がどのように運用されているかを報告します。

出資金…2 億 6,956 万円で前年度と比べ約 1,075 万円減っています。

出資金を元に商品の仕入などの資金として運用しています。

現金・預金…昨年同期と比較して約 1,854 万円減少しています。コロナ禍の影響により大きな赤字を出したこともあり、現預金残高が減少しています。今後の資金繰りにはより一層の注意が必要です。

供給未収金…主に大学への販売分で、代金が未回収の残高です。大学に対しては購入の翌月にまとめて代金をお支払いいただいています。昨年同期より 1,638 万円増加して、約 7,171 万円です。

商品…売店の在庫や、食堂の食材です。前年同期より約 1,667 万円減の約 6,164 万円です。この減少のほとんどが国内・海外旅行の供給計上に必要な在庫と、食品・飲料などのフードコンビニの利用減少に伴う在庫減少です。

前渡金…9 割以上の商品・材料を仕入れしている大学生協事業連合に対して、商品等代金を前渡しするものです。年度末の残高は 7,673 万円です。なお、これは預金などではなく、将来支払うべき金額を先に支払う性格のお金です。

有形固定資産…今年度は更新・新規設置した設備はなく、めたせこいあ閉店による厨房機器廃棄のみの変動でした。

無形固定資産…卒業生向けの出資金返還システムを新規導入しました。こちらは IT 導入補助金の支援対象です。

借入金…短期・長期借入金ともなく、無借金です。

未処理損失金…今期は大幅な赤字決算となり、約 7,889 万円の累積欠損となります。一方、法定準備金として 2,500 万円ありますので、差し引きすると 5,389 万円の欠損となります。（法定準備金は今期取崩予定です。）

損益の状況…損益計算書が表しています（14 ページ）

○お店の売上、経費、利益などの様子を報告します。

供給高…8 億 8,996 万円で、昨年より 26.6%減っています。

供給剰余金…1 億 5,219 万円で、昨年より 40.0%減っています。

人件費…昨年に比べ 19.4%減っています。また予算比では 17.6%減っています。

物件費…昨年に比べ 16.6%減っています。また予算比では 14.4%減っています。

経常剰余金…事業に関わる部分での結果は、約 5,197 万円の赤字になっています。

特別利益・損失…会計上必要な処理のため、損（マイナス）・益（プラス）が出ています。

法人税等…赤字ですが法人住民税として 58 万円を支払います。

当期剰余金…最終的に 2020 年度は約 3,001 万円の赤字になりました。

昨年より約 4,130 万円のマイナス、予算より 2,476 万円マイナスという結果です。

2020年度 店舗別損益決算実績

2020年3月1日～2021年2月28日

大阪市立大学生協同組合

	シェリー	リンク	北食堂	南食堂	めたせこ	アゼリア	特別事業部	本部	合計	前年実績	前年対比
総供給高	559,456	222,931	4,435	20,933	197	59,687	22,323	0	889,965	1,213,902	73.3
供給値引	9,010	2,170	0	0	0	0	0	0	11,181	11,577	96.6
純供給高	550,445	220,761	4,435	20,933	197	59,687	22,323	0	878,784	1,202,325	73.1
供給剰余金	67,638	32,727	2,351	10,635	51	29,420	9,366	0	152,192	253,711	60.0
供給剰余率	12.09	14.68	53.01	50.80	25.89	49.29	41.96	#DIV/0!	17.10	20.90	81.8
共済受託手数料収入	0	0	0	0	0	0	0	6,561	6,561	6,615	99.2
教育文化事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
供給事業手数料収入	699	533	0	0	0	0	0	6	1,233	1,039	118.7
その他手数料収入	6,558	15	447	0	0	0	310	4,424	11,756	14,646	80.3
その他事業収入計	7,252	548	447	0	0	0	310	10,992	19,551	22,302	87.7
事業総剰余金	74,891	33,276	2,799	10,635	51	29,420	9,677	10,992	171,744	276,014	62.2
事業経費	71,068	32,045	16,779	26,749	1,220	38,023	5,352	43,672	234,911	288,110	81.5
人件費	48,169	24,950	10,411	19,448	886	24,498	3,298	17,915	149,580	185,767	80.5
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	6,275	6,275	10,060	62.4
職員給与	22,053	6,116	0	6,056	0	4,028	0	▲1,190	37,064	39,676	93.4
定時職員給与	20,871	16,149	10,318	11,643	871	19,204	2,900	4,584	86,544	114,646	75.5
退職給付費用	0	0	0	60	0	0	0	2,492	2,552	2,072	123.2
法定福利費	4,860	2,326	46	1,674	5	922	395	1,480	11,711	13,259	88.3
厚生費	18	43	45	13	10	343	2	497	974	1,147	84.9
役員退職引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	614	614	605	101.5
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	2,022	2,022	2,480	81.5
派遣人件費	365	315	0	0	0	0	0	1,140	1,820	1,820	100.0
物件費	22,899	7,094	6,368	7,300	333	13,525	2,054	25,756	85,331	102,343	83.4
教育文化費	0	0	0	0	0	0	0	183	183	2,205	8.3
広報費	1,567	452	25	20	2	8	357	3,645	6,080	6,085	99.9
消耗品	2,572	788	736	1,193	2	2,870	163	3,573	11,900	16,383	72.6
物流費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!
車両運搬費	2,433	420	11	87	0	18	543	127	3,642	2,253	161.7
貸倒引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	174	174	0	—
ポイント引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
施設維持管理費	1,430	111	1,096	1,060	51	1,014	0	86	4,850	6,751	71.8
減価償却費	361	43	506	809	0	1,550	0	390	3,663	5,470	67.0
賃借料	1,926	1,037	551	273	20	390	0	215	4,416	5,042	87.6
水道光熱費	2,728	1,101	603	1,326	188	4,005	0	580	10,534	16,728	63.0
保険料	0	0	0	0	0	0	0	491	491	393	124.9
委託料	2,826	909	1,049	668	41	1,338	0	3,118	9,952	11,012	90.4
研修採用費	278	0	0	300	0	40	0	67	686	1,175	58.4
調査研究費	15	0	0	0	0	0	28	93	138	86	160.5
会議費	0	0	0	0	0	0	10	663	673	1,132	59.5
諸会費	15	0	0	0	0	0	0	3,892	3,907	4,675	83.6
渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	76	0.0
租税公課	9	0	0	4	0	0	0	216	229	237	96.6
通信交通費	1,780	343	383	21	26	43	590	756	3,946	3,346	117.9
雑費	7	0	0	0	1	0	0	42	51	55	92.7
事業連合委託費	4,944	1,884	1,404	1,536	0	2,244	360	7,437	19,809	19,231	103.0
事業剰余金	3,822	1,230	▲13,980	▲16,113	▲1,168	▲8,602	4,324	▲32,679	▲63,167	▲12,096	522.2
事業外収入	1,207	25	0	0	0	0	7,346	3,545	12,126	15,762	76.9
事業外費用	315	0	0	0	0	0	0	612	928	277	335.0
経常剰余金	4,714	1,256	▲13,980	▲16,113	▲1,168	▲8,602	11,671	▲29,746	▲51,970	3,388	▲1533.9
特別利益	0	0	0	0	0	0	0	33,277	33,277	9,266	359.1
特別損失	0	0	0	0	67	0	0	10,670	10,737	0	—
税引前剰余金	4,714	1,256	▲13,980	▲16,113	▲1,235	▲8,602	11,671	▲7,140	▲29,430	12,655	▲232.6
法人税等	0	0	0	0	0	0	0	580	580	1,366	42.5
当期剰余金	4,714	1,256	▲13,980	▲16,113	▲1,235	▲8,602	11,671	▲7,720	▲30,010	11,288	▲265.9

単位：千円

第二号議案

2021年度事業計画及び予算決定の件

2021年度活動方針（案）

『どんな状況でも組合員に役に立つ生協を創ります』

『引き続き大学や組合員の変化に対応します』

どんな状況でも組合員に役に立つ生協を創ります

コロナ禍の影響が、まだ色濃く影を落としています

コロナ禍の影響は、21年度もまだ色濃く影を落としています。

市大生協では、人数制限を設けましたが3月末には対面形式の新入生・保護者説明会を開催することができました。

また、4月上旬はキャンパス内に多くの学生の姿が見られ、食堂には久しぶりに多くに利用者の姿を見ることができました。

但し、4月下旬には大阪府からの遠隔授業切替要請、その後三度目の緊急事態宣言発出で、杉本地区では食堂2店舗とプチシェリーの休業に踏み切りました。

今後、安定的にキャンパスに学生がいる状況が続くかどうかは見通せません。また、キャンパスに戻ってこられたとしても、生協店舗運営には感染症防止の観点からあらゆる制限がかかります。この制限のほとんどが、利用される組合員の皆さんにとってご迷惑をお掛けすることばかりとなります。

この状況は、生協の事業的にも甚大な影響を及ぼします。

しかし、市大生協では学内が感染減にならないような対応を第一に心がけ、大学とも協力しながらさまざまな対策をすすめます。

「生協電子マネー」の本格導入で、新しい利用環境を創ります

2020年10月から開始した「生協電子マネー」は、チャージをする場面などを上手く作れなかったこともあり、利用は低調でした。

そこで、2021年度新入生に向けては利便性や事前にチャージして頂く仕組み（Webでの生協加入手続きと同時にチャージ金額をお預かりする）を作り、「教科書購入代金としてチャージしませんか」と入学時の資料などで大々的に呼び掛けました。

その結果、新入生の8割弱の方が事前のチャージのお申し込みを頂きました。

現時点で、多くの金額をチャージして頂いているのは1回生のみですので、店舗での電子マネー決済率はまだ高くありません。今後教科書購入時期の前に保護者の方向けにDMを差し上げ、「教科書代金は生協電子マネーで」という風潮を創っていきます。

これにより、生協電子マネーでのお買い物が一般的になり、通常期の店舗での生協電子マネー決済率が向上し、レジ決済の場面がスピーディーになることを期待します。

学生組合員活動を通じて、登校機会が少ない学生組合員を支援します

組合員活動は、生協組織部が活動しています。20年度新入生向けには開催できなかった新入生・保護者説明会も、感染症対策を徹底するなどさまざまな対策を施し、ようやく開催できました。各回とも満席の大盛況で、説明会に対する期待の高さが見られました。

また、昨今の状況に合わせ、ウェビナー版の説明会を開催しました。こちらにも多くの方にご視聴いただきました。また、Q&Aには多くの質問が寄せられ、対面版説明会ではなかなかない「交流」ができました。

新歓の各種企画も Web ベースで行っており、多くの参加者が集まりました。

Web の力を借りれば、実際に集まることができなくてもさまざまな交流ができることがわかりました。今後、対面・Web 問わず、さまざまな形で学生組合員を支援していきます。

引き続き大学や組合員の変化に対応します

22年4月大阪公立大学（仮称）が設置されます

ついに来年4月、大阪市立大学と大阪府立大学が統合され、大阪公立大学（仮称）が誕生します。

キャンパス構成などがすぐに大きく変わるわけではありませんが、2025年からは森之宮キャンパス開設も予定されており、各キャンパスの学内人口が大きく変わることは間違いありません。

生協組織については第3号議案の通り、大阪府立大学生協との合併を計画しますが、それまでに新大学に向けてさまざまな準備や大学からの協力要請が見込まれます。

どんどん変化する大学に歩調を合わせ、大学生協も新大学の変化スピードに負けない「進化」が求められます。

既存事業のみならず、これからの大学に必要な事業を発掘し、磨き、新大学に対してどんな「お役立ち」ができるのか引き続き追求します。

新しい「学びの形」に合わせ、生協事業を変革していきます

コロナ禍の影響で、確実に「学びの形」が変わりました。

遠隔授業が第2の授業形態として認知され、学生、教職員の皆さんは自在に Web ツールを使いさまざまなコミュニケーションを取っています。

生協が主催する公務員試験対策講座も配信主体となりましたが、「好きなときに見られて良い」など、ポジティブな感想も頂いています。同様に、各種専門学校も Web 講座にシフトしている傾向が見られます。

今までのサービス提供側の「常識」「価値観」を見直す機会と捉え、「組合員の皆さんの学びの形態」として何が良いのかを検討し、事業展開します。

また、いろいろ商品・サービスのお申し込み方法として、Web 化を進めていきます。

21年度新入生向けから生協・共済加入の Web 化を開始しましたが、99.9%の方に Web 申込&コンビニ払いをご利用頂きました。

また、PCなどのご購入も、Web 申込 & コンビニ払いまたはクレジット決済でワンストップショッピングができるようなシステムに変更しました。

20 年度前期、大学入構禁止の折にも、通学制教習所のお申し込みは Web で受付することができました。

組合員の利用場面で、より便利になるものは Web 化を積極的に進めていきます。

コロナ禍における組合員の「食」を考えます

コロナ禍の影響が色濃い中、2021 年度新入生からは約 23%の方にミールプランのお申し込みを頂きました。食に対する大学生協への期待を引き続き頂いています。

一方、特に昼食時の食堂の感染症対策は皆さんに不便を強いるものとなってしまっています。席数は減少して社会的距離を取り、手指消毒・指さしオーダー・黙食・速やかな退席をお願いしているところ です。

テイクアウトの需要が高まることを受け、少しでもご購入・喫食が分散できるよう 21 年度から杉本地区のコンビニ「シェリー」・「プチシェリー」で、テイクアウト弁当と焼きたてパンのみミールプランでご利用頂くことができるようにしました。

学内の授業環境の変更により食堂店舗を休業していることもあり、食に対するご期待にお応えできていないのですが、一方で組合員・スタッフの健康を守るための休業や感染症対策であることをご理解いただき、ご容赦いただきたいと思います。

2021年度予算・事業計画（案）

損益予算案

(単位：千円)	内容	2021年度予算	2020年度実績	対比(%)
供給高	皆さんの利用金額	1,015,684	889,965	+14.1
供給剰余	上記の利用による粗利益	201,577	152,192	+32.4
GPR	供給高に占める剰余割合	19.85	17.10	+16.1
その他収入	住まい紹介などの手数料	25,015	19,551	+27.9
事業総剰余	収入の総額	226,592	171,744	+31.9
総経費	人件費や物件費	232,804	234,911	▲ 0.9
事業剰余金	事業での利益	▲ 6,212	▲ 63,167	▲ 90.2
経常剰余金	事業外を含んだ剰余	▲ 3,371	▲ 51,970	▲ 93.5
税引前剰余	税金支払前の利益	▲ 2,311	▲ 29,430	▲ 92.1

供給高は20年度実績より1億2,571万円増の10億1,568万円を予算化しました。コロナ渦以前の状況にはすぐに戻らないものの、一定対面授業の再開などで食堂やコンビニの利用が増えることを想定しています。

供給剰余は昨年実績比4,938万円増の2億157万円を予算化します。供給剰余率も、昨年実績より2.7%増やす予算です。但し、これでも2019年度実績20.90%には届きません。

手数料収入は住まい紹介などの強化や、各種専門学校の直接申込を強化すること（直接申込は供給ではなく手数料収入になります。）で、20年度実績より約546万円増の2,501万円を予算化します。

事業経費は人件費は正規職員一名減による削減、物件費は消耗品費、水道光熱費のコントロールや減価償却費の経年減を想定しますが、業務システム更新準備費用等が加算され、20年度実績より増加で予算化しています。

事業剰余段階で621万円の赤字の予算となり、収支均衡には至りませんでした。但し、20年度予算より収支構造は改善できる予定です。供給高偏重ではなく、手数料収入も含めた事業構造の変化などを計画する必要があります。

<部門別予算案>

2021年度から特別事業部を廃止し、公務員試験対策講座の供給はシェリーで計上します。

また、食堂職員の退職に伴う補充はせず、大阪府立大学生協と食堂運営に掛かる業務委託契約を締結し、共同で食堂運営を行います。よって、人件費は減少しますが委託料が増える構造になります。

総務部は費用を4,000万円以内に収めることを目標としましたが、超過してしまいました。黒字化に向けては各店舗の剰余確保ももちろんですが、本部費用のスリム化も欠かせません。

2020年度、コロナ禍の影響で経営的に大きなダメージを受けることから、理事会を中心に「市大生協 経営再建計画」を2020年11月に策定しました。

今後、この再建計画をベースに、累積欠損解消に向けて構造改革を進めます。

「市大生協 経営再建計画」

1. 供給高の1%の経常剰余が残る事業構造を作る
 - ・ まず1,000万円剰余が残る組織に
2. この構造を作るために、筋肉質な体制に転換する
 - ・ 人件費投入の最適化 労働分配率60%以下に(19年度67.3%)
 - ・ 本当に必要なところにリソースを投入し、剰余を残す
3. 「食」「学び」「住まい」を重点領域とする
 - ・ 利用してもらえる「食」の店舗とは何か、必死で考える
 - ・ 「遠隔での学び」をチャンスと捉え、新しく提案する
 - ・ 「住まい」事業を市大生協の事業と再定義し、再挑戦する

「経営再建計画」で実現したいこと

- ・ 供給高の1%の経常剰余が残る事業構造を作る
 - 数値目標を掲げ、全ての施策がこの実現に向けて実行する
 - 購買店舗 NETR6%、食堂 NETR8%達成のため、皆で必死に考える
- ・ この構造を作るために、筋肉質な体制に転換する
 - 現状、市大生協は人件費が掛かりすぎている 19年度労働分配率67.3%
 - 人件費そのものの削減と、最適な人員配置をセットで行う
 - 来年3月更新分から定時職員の契約時間変更も行う必要がある
- ・ 「食」「学び」「住まい」を重点領域とする
 - 「食」「学び」「住まい」三分野を中心に据えたい リソースを注ぎたい
 - 「食」は利用率向上と効率運営でまだ剰余を産み出すことができる
 - 「学び」は 21年度購入推奨PC・22年度必携PC 含め新大学への貢献を定義する上で外せない
 - 「住まい」は 生協統合を見据えて専任一名置いても伸ばせる分野

◎この議案について承認・議決された事項につき、官庁などへの届出等については、本総代会の決議の趣旨に反しない範囲で字句の修正等を新理事会に一任願います。

2021年度 店舗別損益予算

2021年3月1日～2022年2月28日

大阪市立大学生活協同組合

	シェリー	リンク	北食堂	南食堂	アゼリア	本部	合計	前年実績	前年対比
総供給高	650,810	227,204	29,500	36,220	71,950	0	1,015,684	889,965	114.1
供給剰余金	96,466	32,151	15,635	19,194	38,131	0	201,577	152,192	132.4
供給剰余率	14.82%	14.15%	53.00%	52.99%	53.00%	—	19.85%	17.10%	116.1
共済受託手数料収入	0	0	0	0	0	7,769	7,769	6,561	118.4
供給事業手数料収入	560	528	0	0	0	0	1,088	1,233	88.2
その他手数料収入	10,360	0	700	300	0	4,798	16,158	11,756	137.4
その他事業収入計	10,920	528	700	300	0	12,567	25,015	19,551	127.9
事業総剰余金	107,386	32,679	16,335	19,494	38,131	12,567	226,592	171,744	131.9
事業経費	78,795	29,153	15,473	21,285	34,440	53,658	232,804	234,911	99.1
人件費	54,415	22,722	7,596	11,747	21,232	22,295	140,007	149,580	93.6
役員報酬	0	0	0	0	0	8,472	8,472	6,275	135.0
職員給与	19,500	5,806	0	0	4,220	174	29,700	37,064	80.1
定時職員給与	29,200	14,340	7,292	9,836	15,990	6,270	82,928	86,544	95.8
退職給付費用	0	0	0	0	0	2,040	2,040	2,552	79.9
法定福利費	5,360	2,226	56	1,631	942	1,932	12,147	11,711	103.7
厚生費	0	30	248	280	80	689	1,327	974	136.2
役員退職引当金繰入	0	0	0	0	0	696	696	614	113.4
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	2,022	2,022	2,022	100.0
派遣人件費	355	320	0	0	0	0	675	1,820	37.1
物件費	24,380	6,431	7,877	9,538	13,208	31,363	92,797	85,331	108.7
教育文化費	0	0	0	0	0	590	590	183	322.4
広報費	2,090	438	28	25	0	3,382	5,963	6,080	98.1
消耗品	2,400	741	1,210	730	2,700	3,154	10,935	11,900	91.9
車両運搬費	2,300	245	50	5	0	940	3,540	3,642	97.2
施設維持管理費	1,400	36	1,910	995	1,070	48	5,459	4,850	112.6
減価償却費	196	43	507	810	1,253	357	3,166	3,663	86.4
賃借料	2,410	768	480	250	396	385	4,689	4,416	106.2
水道光熱費	3,250	1,356	1,980	1,980	4,530	550	13,646	10,534	129.5
保険料	0	0	0	0	0	428	428	491	87.2
委託料	2,800	720	730	3,825	1,290	6,667	16,032	9,952	161.1
研修採用費	0	0	170	20	0	160	350	686	51.0
調査研究費	0	0	0	0	0	25	25	138	18.1
会議費	0	0	0	0	0	800	800	673	118.9
諸会費	50	0	0	0	0	4,630	4,680	3,907	119.8
租税公課	0	0	0	5	0	154	159	229	69.4
通信交通費	2,300	356	140	5	85	528	3,414	3,946	86.5
雑費	0	0	0	0	0	11	11	51	21.6
事業連合委託費	5,184	1,728	672	888	1,884	8,554	18,910	19,809	95.5
事業剰余金	28,591	3,526	862	▲1,791	3,691	▲41,091	▲6,212	▲63,167	9.8
事業外収入	1,150	0	0	0	0	1,790	2,940	12,126	24.2
事業外費用	0	0	0	0	0	99	99	928	10.7
経常剰余金	29,741	3,526	862	▲1,791	3,691	▲39,400	▲3,371	▲51,970	6.5
特別利益	0	0	0	0	0	1,400	1,400	33,277	4.2
特別損失	0	0	0	0	0	340	340	10,737	3.2
税引前剰余金	29,741	3,526	862	▲1,791	3,691	▲38,340	▲2,311	▲29,430	7.9
法人税等	0	0	0	0	0	588	588	580	101.4
当期剰余金	29,741	3,526	862	▲1,791	3,691	▲38,928	▲2,899	▲30,010	9.7

単位:千円

第三号議案

大阪府立大学生生活協同組合との合併にむけての検討開始承認の件

2020年度の大阪市立大学生生活協同組合・大阪府立大学生生活協同組合通常総代会にて2020年度の活動方針として「新大学の設置に伴い、大学生協組織の将来についての検討を開始します」を掲げました。

それを受けて、2020年7月20日に両生協理事長懇談会を開催し、「大学生協組織の将来についての検討委員会（以下「検討委員会」）」を開催することを確認しました。

2020年8月28日に第1回検討委員会を開催し、以降月1回の割合で協議を重ねました。

その結果、両生協は合併することが妥当であるという結論を得、「合併趣意書案」を作成しました。

2021年3月までに両生協理事会で「合併趣意書案」が確認され、組合員の皆さんに広報すると共に、本総代会で「合併趣意書」に従い合併に向けての検討を行うことの承認を求めます。

両生協の合併の考え方や方法などは、次ページ以降の合併趣意書をご覧ください。

なお、今後の手続きなどについては両生協のホームページなどで都度お知らせします。

（参考）検討委員会開催記録

第1回検討委員会 2020年8月28日

委員会趣旨確認／組織統合検討にあたっての枠組みについて／大阪府との情報共有状況
20年度の両生協の状況について

第2回検討委員会 2020年9月25日

公立大学法人大阪田頭理事（新大学設置準備担当）からのご提言
～「新大学・新キャンパスの福利厚生・学生支援で目指すところ」「大学生協に期待するところ」～
大阪府との情報共有状況

第3回検討委員会 2020年10月30日

公立大学法人大阪田頭理事（新大学設置準備担当）からのご提言を受けて
21年度経営予測を踏まえた既存事業の検討／大阪府との情報共有状況

第4回検討委員会 2020年11月24日

大学法人執行部への大学生協ご説明資料／合併趣意書（案）についての検討
組織統合実務のフレームワークについて

第5回検討委員会 2020年12月16日

大学法人執行部への大学生協ご説明報告／合併趣意書（第二次案）についての検討
合併契約書（案）についての検討／組織統合実務のフレームワークについて

◎この議案について承認・議決された事項につき、官庁などへの届出等については、本総代会の決議の趣旨に反しない範囲で字句の修正等を新理事会に一任願います。

合併趣意書

2022年4月にそれぞれの生協の職域である大阪市立大学と大阪府立大学が統合され、大阪公立大学（仮称）が誕生します。

わたしたち、大阪市立大学生生活協同組合と大阪府立大学生生活協同組合の各理事会は、大阪公立大学（仮称）全キャンパスでの学生支援と福利厚生にかかるサービスの向上をはかり、もって大阪公立大学（仮称）の発展に寄与するため、2つの生協の合併を提案します。

各生協の概要

(1) 大阪市立大学生生活協同組合

大阪市立大学生生活協同組合は1951年9月に大阪市立大学学生協同組合として創立され、その後の改組を経て1962年10月に法人登記されました。

創立当初は杉本キャンパス内に事業所を置き運営していましたが、1968年2月に阿倍野キャンパス内医学部第二新館棟内に事業所を開設し、二事業所での運営を行っています。

2019年度の実績は、供給高12億1,390万円、出資金2億8,031万円、組合員数11,760人でした。

(2) 大阪府立大学生生活協同組合

大阪府立大学生生活協同組合は1962年4月に創立されました。

創立当初は中百舌鳥キャンパスに事業所を置き運営していましたが、2005年4月に羽曳野キャンパス内に、2009年4月にりんくうキャンパス内にそれぞれ事業所を設置し三事業所での運営を行っています。

2019年度の実績は、供給高8億6,988万円、出資金1億6,260万円、組合員数8,349人でした。

合併の趣意

これまで大阪市立大学生生活協同組合と大阪府立大学生生活協同組合はそれぞれの組合員ならびに職域への貢献をすべく、事業と活動を進めてきました。

2022年4月、それぞれの職域である両大学が統合され大阪公立大学（仮称）が設立されることから、今後も新大学および新大学に集う皆さんへの貢献を果たすべく、両生協の組合員・役職員が手を取り合い、組織合併をもって「新しい大学生協」を作り上げたいと考えています。

大阪公立大学（仮称）は来る2025年度の森之宮新キャンパス設置に向けて、さらなる発展を遂げるものと確信します。私たち大学生協も、統合により事業規模の拡大と事業経営の効率化により、新大学の変化に対応し、新大学にとってなくてはならない大学生協を目指し

ます。

合併の要旨

この合併は両生協の組合員の権利や財産を損なうものではない対等な合併です。両生協で行っている組合員サービスや店舗も今までと同じようにご利用頂くことができます。

その上、合併する事で両生協が同じ組織になりますから、組合員サービスをご利用頂くことができるキャンパスが今まで以上に増える事になります。

合併日は新大学の統合と同じ2022年4月1日を目指します。

新大学生協で目指すこと

まずは新大学の発展に寄与できるよう、私たちのあり方を創意工夫し、そのときどきの状況に合わせて進化できるようにならないといけません。

新キャンパスでの役割発揮はもちろん、既存のキャンパスにおいてもそれぞれの状況や変化に合わせて、適切に役割発揮ができるよう、経営的な側面も含めて運営の工夫が必要です。

また、大学と大学生協の関係性も新たな局面が期待されます。新大学・新大学構成員の皆さんが新大学生協を利用し、そのことにより得られる剰余を適切に新大学に還元し、学生支援・福利厚生に資するという学内循環型経済を目指します。その学内循環型経済の中に、新大学の学生が活躍できる場を作り、雇用と共助の達成感を提供します。

新大学にとって、学生の力は宝です。新大学生協にとって、学生組合員の力は宝です。この宝がとてつもない力を発揮し、魅力ある新大学・新大学生協ができあがると確信しています。

そのためにも、新大学生協は何ができるのかをしっかりと新大学・新大学構成員に発信し続けます。

新大学生協のビジョン

新大学生協を取り巻く社会・経済・大学環境は、今後めまぐるしく変化していくものと考えられます。

そのような環境の中でも、「新大学・新大学構成員に役立つ生協」として存在できるよう、以下の新大学生協ビジョンを掲げ、役職員一同努力して参ります。

- ① 大学コミュニティの一員として、新大学・新大学構成員に貢献する新大学生協

- ② 今までにない新大学との包括的な協力関係を元に役割発揮する新大学生協
- ③ 新大学の学生が共助の考えを元に新大学内で活躍できる場を提供する新大学生協
- ④ 新大学・学生・地域のコミュニケーションの結節点となる新大学生協
- ⑤ 健全な運営をおこない自立した組織であり続ける新大学生協
- ⑥ 働く職員が新大学に役立つ仕事をしていることに誇りを持つ新大学生協

2021年3月

大阪市立大学生協同組合

理事会

大阪府立大学生協同組合

理事会

第四号議案

定款の一部改定の件

大阪市立大学生活協同組合の定款を、以下の通り変更します。この改定は第62回通常総代会の議決を経た後に、大阪府知事の認可を得た日より施行されます。

1 改正の内容

改正案	現行条文
(区域) 第4条 この組合の区域は、 <u>大阪市立大学</u> の職域とする。	(区域) 第4条 この組合の区域は、 <u>公立大学法人大阪市立大学</u> の職域とする。
(役員の責任) 第23条 1～9 (略) 10 (略) (1) 理事 次に掲げる行為 イ <u>法第31条の9</u> 第1項及び第2項の規定により作成すべきものに記載し、(略)	(役員の責任) 第23条 1～9 (略) 10 (略) (1) 理事 次に掲げる行為 イ <u>法第31条</u> の第1項及び第2項の規定により作成すべきものに記載し、(略)

2 改正の理由

① 第3条で定める職域について、名称変更に伴う改正ができていませんでした。正しい名称に改めます。

② まず、第23条第10項(1)イの条文内「法第31条の第1項及び～」の部分が誤っており、正しくは「法第31条の9第1項及び～」でした。

その上で、会社法が改正されたことに伴い、消費生活協同組合法の改正及び条番号の整備変更が行われ、2021年3月1日に施行されました。これにより、「決算関係書類等の作成等にかかる規定」である法「第31条の7」が「第31条の9」に変更されました。当組合の定款で当該条番号を引用しているため、法令条番号の変更に合わせて変更いたします。

◎この議案について承認・議決された事項につき、官庁などへの届出等については、本総代会の決議の趣旨に反しない範囲で字句の修正等を新理事会に一任願います。

第五号議案

役員報酬決定の件

今年度の役員の年間報酬のうち退職慰労金を除くものについて、下記の総額の範囲で理事会が定める役員報酬規則にもとづいて支給すること、及び各理事の報酬額・支給方法などについては理事会に委ねることとします。

理事（22名）の報酬上限 総額 1,200万円

監事（3名）の報酬上限 総額 25万円

理事長及び理事就任予定者（本通常総代会にて選任される役員）が次期通常総代会までに退任した場合に支払う可能性のある退職慰労金について、下記の総額の範囲で理事会が定める役員報酬規則にもとづいて支給すること、及び各理事の報酬額・支給方法などについては理事会に委ねることとします。

理事（2名）の報酬上限 総額 1,000万円

◎この議案について承認・議決された事項につき、官庁などへの届出等については、本総代会の決議の趣旨に反しない範囲で字句の修正等を新理事会に一任願います。

2021年度役員選挙の件

生協の運営を担う理事や監事などの役員は総代会によって皆さんから承認、選出されます。

総代会までに組合員の中から役員立候補を募り、また理事会が推薦する方を総代会に提案します。

本組合定款第18条、役員選挙規約第2条に基づき、2021年度の役員（再選を含む）を以下のように選出します。

理事（任期一年）：	学生選挙区	7名	
	教職員選挙区	8名	
	全体区	3名	
	員外	5名	合計23名
監事（任期一年）：	教職員選挙区	1名	
	学生選挙区	1名	
	員外	1名	合計3名

役員選挙管理委員会のもとに役員立候補及び理事会の推薦を受け付けた結果、別紙役員候補者名簿のようになりました。本総代会において選挙を行います。

◎この議案について承認・議決された事項につき、官庁などへの届出等については、本総代会の決議の趣旨に反しない範囲で字句の修正等を新理事会に一任願います。

【参考資料】 店舗別損益比較表

2019年度実績～2021年度予算

(単位:千円)

杉本キャンパス シェリー						
	2019実績	2020予算	2020実績	昨年比	予算比	2021予算
総供給高	747,119	754,444	559,457	↓	↓	650,810
供給剰余	96,696	90,085	67,639	↓	↓	96,466
手数料収入	8,480	8,773	7,252	↓	↓	10,920
事業総剰余	105,176	98,858	74,891	↓	↓	107,386
人件費	60,175	58,924	48,169	↓	↓	54,415
物件費	25,349	26,017	22,899	↓	↓	24,380
経費合計	85,524	84,941	71,069	↓	↓	78,795
事業剰余金	19,652	13,917	3,823	↓	↓	28,591
事業外収支	1,447	1,407	892	↓	↓	1,150
経常剰余金	21,099	15,324	4,715	↓	↓	29,741

阿倍野キャンパス リンク						
	2019実績	2020予算	2020実績	昨年比	予算比	2021予算
総供給高	232,194	207,350	222,931	↓	↑	227,204
供給剰余	36,438	34,398	32,727	↓	↓	32,151
手数料収入	593	529	549	↓	↑	528
事業総剰余	37,030	34,927	33,276	↓	↓	32,679
人件費	28,993	28,079	24,951	↓	↓	22,722
物件費	7,342	6,650	7,095	↓	↑	6,431
経費合計	36,336	34,729	32,046	↓	↓	29,153
事業剰余金	695	198	1,231	↑	↑	3,526
事業外収支	1	△ 1	25	↑	↑	0
経常剰余金	696	197	1,256	↑	↑	3,526

杉本キャンパス 北食堂						
	2019実績	2020予算	2020実績	昨年比	予算比	2021予算
総供給高	55,852	53,100	4,436	↓	↓	29,500
供給剰余	28,703	28,143	2,352	↓	↓	15,635
手数料収入	1,042	700	448	↓	↓	700
事業総剰余	29,744	28,843	2,799	↓	↓	16,335
人件費	13,489	13,154	10,411	↓	↓	7,596
物件費	11,602	11,909	6,368	↓	↓	7,877
経費合計	25,091	25,063	16,780	↓	↓	15,473
事業剰余金	4,654	3,780	△ 13,981	↓	↓	862
事業外収支	6,028	3,100	0	↓	↓	0
経常剰余金	10,682	6,880	△ 13,981	↓	↓	862

杉本キャンパス 南食堂						
	2019実績	2020予算	2020実績	昨年比	予算比	2021予算
総供給高	57,068	58,300	20,933	↓	↓	36,220
供給剰余	30,710	30,899	10,635	↓	↓	19,194
手数料収入	186	300	0	↓	↓	300
事業総剰余	30,896	31,199	10,635	↓	↓	19,494
人件費	25,238	25,272	19,449	↓	↓	11,747
物件費	8,460	9,099	7,300	↓	↓	9,538
経費合計	33,698	34,371	26,749	↓	↓	21,285
事業剰余金	△ 2,801	△ 3,172	△ 16,114	↓	↓	△ 1,791
事業外収支	0	32	0	→	↓	0
経常剰余金	△ 2,801	△ 3,140	△ 16,114	↓	↓	△ 1,791

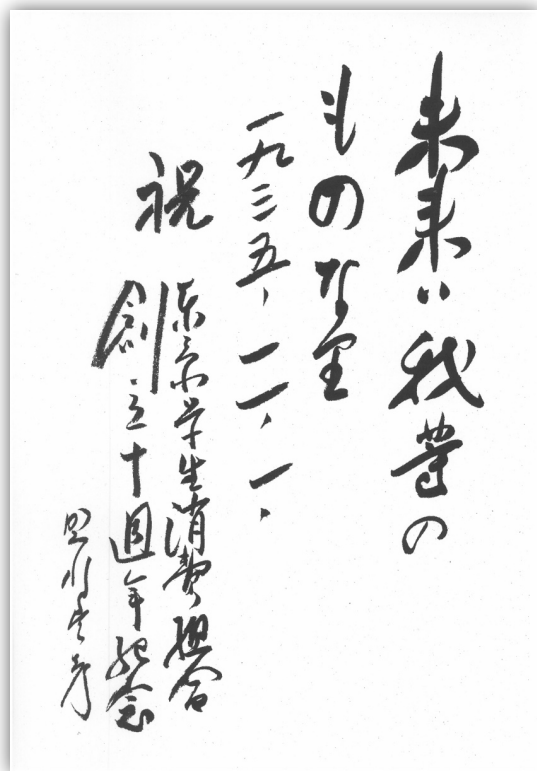
杉本キャンパス めたせこいあ						
	2019実績	2020予算	2020実績	昨年比	予算比	2021予算
総供給高	15,484	100	198	↓	↑	0
供給剰余	8,897	58	52	↓	↓	0
手数料収入	0	0	0	↑	↑	0
事業総剰余	8,897	58	52	↓	↓	0
人件費	5,863	1,110	887	↓	↓	0
物件費	3,256	305	333	↓	↑	0
経費合計	9,119	1,415	1,220	↓	↓	0
事業剰余金	△ 222	△ 1,357	△ 1,168	↓	↑	0
事業外収支	0	0	0	→	→	0
経常剰余金	△ 222	△ 1,357	△ 1,168	↓	↑	0

阿倍野キャンパス アゼリア						
	2019実績	2020予算	2020実績	昨年比	予算比	2021予算
総供給高	84,303	85,000	59,688	↓	↓	71,950
供給剰余	43,535	45,052	29,421	↓	↓	38,131
手数料収入	40	0	0	↓	→	0
事業総剰余	43,575	45,052	29,421	↓	↓	38,131
人件費	26,638	26,865	24,499	↓	↓	21,232
物件費	15,256	14,678	13,525	↓	↓	13,208
経費合計	41,894	41,543	38,024	↓	↓	34,440
事業剰余金	1,681	3,509	△ 8,603	↓	↓	3,691
事業外収支	△ 65	0	0	↑	→	0
経常剰余金	1,616	3,509	△ 8,603	↓	↓	3,691

本部						
	2019実績	2020予算	2020実績	昨年比	予算比	2021予算
総供給高	477	0	0	↓	→	0
供給剰余	104	0	0	↓	→	0
手数料収入	11,962	13,232	10,993	↓	↓	12,567
事業総剰余	12,066	13,232	10,993	↓	↓	12,567
人件費	23,881	25,419	17,916	↓	↓	22,295
物件費	28,643	28,649	25,757	↓	↓	31,363
経費合計	52,524	54,068	43,672	↓	↓	53,658
事業剰余金	△ 40,458	△ 40,836	△ 32,680	↑	↑	△ 41,091
事業外収支	2,158	2,492	2,933	↑	↑	1,691
経常剰余金	△ 38,300	△ 38,344	△ 29,747	↑	↑	△ 39,400

特別事業部						
	2019実績	2020予算	2020実績	昨年比	予算比	2021予算
総供給高	21,379	24,300	22,324	↑	↓	0
供給剰余	8,603	10,550	9,367	↑	↓	0
手数料収入	0	0	310	↑	↑	0
事業総剰余	8,603	10,550	9,677	↑	↓	0
人件費	1,491	2,844	3,299	↑	↑	0
物件費	2,435	2,436	2,054	↓	↓	0
経費合計	3,926	5,280	5,353	↑	↑	0
事業剰余金	4,677	5,270	4,324	↓	↓	0
事業外収支	5,915	5,000	7,347	↑	↑	0
経常剰余金	10,592	10,270	11,671	↑	↑	0

合計						
	2019実績	2020予算	2020実績	昨年比	予算比	2021予算
総供給高	1,213,902	1,182,594	889,966	↓	↓	1,015,684
供給剰余	253,712	239,185	152,193	↓	↓	201,577
手数料収入	22,302	23,534	19,552	↓	↓	25,015
事業総剰余	276,014	262,719	171,744	↓	↓	226,592
人件費	185,767	181,667	149,580	↓	↓	140,007
物件費	102,343	99,743	85,332	↓	↓	92,797
経費合計	288,111	281,410	234,912	↓	↓	232,804
事業剰余金	△ 12,096	△ 18,691	△ 63,168	↓	↓	△ 6,212
事業外収支	15,485	12,030	11,197	↓	↓	2,841
経常剰余金	3,388	△ 6,661	△ 51,970	↓	↓	△ 3,371
当期剰余金	3,388	△ 6,661	△ 30,011	↓	↓	△ 2,899



1935年11月1日 賀川豊彦が創立十周年の東京学生消費組合に贈った書 「未来は我等のものなり」

